

# ふじかわ

7 月 号 昭和59年 7 月20日 発行 No. 2 7 6

### 町 の メ モ

昭和59年 7 月 1 日現在  
 人 口 16,989人  
 増 減 -13人  
 男 8,349人  
 女 8,640人  
 世帯数 4,379世帯  
 面 積 31.09km<sup>2</sup>

富士川町 総務課



## プールサイドは 夏まっさかり

(第一小学校プール)

町のこじの目標  
「笑顔であいさつ明るい町に」

### おもな内容

- 2～3ページ 大久保芳夫氏が助役に  
望月六夫氏が収入役に就任  
町長の一般行政報告  
一般会計の補正内容
- 4～5ページ 助役、収入役就任のごあいさつ  
町のわだい
- 6～7ページ 富士川断層連日監視システム  
3年間の成果
- 8～9ページ 広報ディスカッション
- 10～11ページ ママさん記者が取材中  
ふるさと探訪
- 12ページ 戸籍の窓、一里塚、俳句会

### 各区のこじの目標

隣近所の心のふれあいを

大事にして行こう (上町)

老いも若きも楽しい会話は家庭から (舟山町)

河川をきれいに空かんをなくそう (坂下)

災害を未然に防ぐ話し合い (大北町)

# 大久保芳夫氏が助役に 望月六夫氏が収入役に就任

## 一般会計は電算機購入費を中心に 1億946万円を補正

町議会の第2回定例会が、6月25日（月）午前9時から開催され、常務町長の一般行政報告を皮切りに、人事案件として、助役・収入役の選任について同意を求め、収入役の選任について、固定資産評価員・同審査委員選任につき同意を求め、同審査委員選任について、また、昭和59年度一般会計補正予算について、富士川町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について、富士川町特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例について、電算機購入契約締結についてなど19議案が審議され、すべて原案ど

### 町長の一般行政報告

町議会の第2回定例会が、6月25日（月）午前9時から開催され、常務町長の一般行政報告を皮切りに、人事案件として、助役・収入役の選任について同意を求め、収入役の選任について、固定資産評価員・同審査委員選任につき同意を求め、同審査委員選任について、また、昭和59年度一般会計補正予算について、富士川町議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例について、富士川町特別職の職員で常勤の者の給料等に関する条例について、電算機購入契約締結についてなど19議案が審議され、すべて原案ど

り可決されました。任期満了により3月31日付で退職した常盤登助の後任には、収入役の大久保芳夫氏（相生町）が選任され、収入役には、望月六夫氏（南町一）が選任されました。また、固定資産評価員に若月義一氏（堺町）が、同評価審査委員には芦川芳光氏（木島）、浦田博恵氏（堺町）が選任されました。昭和59年度一般会計予算は、原方溜池改修工事、電算機新機種導入費などを中心に1億946万円を補正し、予算総額は、28億1,645万円となりました。

おり可決されました。任期満了により3月31日付で退職した常盤登助の後任には、収入役の大久保芳夫氏（相生町）が選任され、収入役には、望月六夫氏（南町一）が選任されました。また、固定資産評価員に若月義一氏（堺町）が、同評価審査委員には芦川芳光氏（木島）、浦田博恵氏（堺町）が選任されました。昭和59年度一般会計予算は、原方溜池改修工事、電算機新機種導入費などを中心に1億946万円を補正し、予算総額は、28億1,645万円となりました。

をいただき、松野工区につきましては、61年度完全買収を目標に邁進いたすものであります。今後とも一層のご協力をお願いいたします。東海道新幹線富士駅設置促進期成同盟会について  
新幹線富士駅設置については、富士市を中心に山梨県の身延線沿線地域から西伊豆地方までの27市町村で期成同盟会をつくり実現を目指して誘地運動を進めてきました。

で、みなさんのご理解、ご協力をお願いいたします。

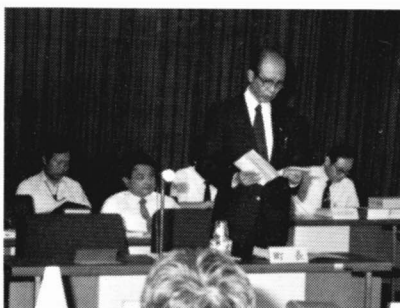
### 吉津川砂防事業について

昭和56年から県に対し陳情を重ねておりました吉津川の砂防事業につきまして、県において荒廃通常砂防事業として昭和59年度から昭和62年度までの4ヶ年計画で実施されることとなりました。

工事概要の中で、本提につきましては中59m、高さ17mで、この種の工事では県下で一番大きなものとなります。

本年度は用地買収を中心に7月には地主さんとの話し合い、用地交渉が開始されることになっております。

これにより、吉津川上流の治



一般行政報告する町長

山治水に大きな効果をもたらすこととなります。

地主さん等関係者をはじめ、みなさんのご協力をお願いいたします。

### 電算機導入について

当町では、行政事務の効率化を図るため、昭和50年度から電算化を進めていますが、現在使用している電算機は53年に導入されたもので、すでに6年を経過しております。

この間、各種業務の電算化が順調に進み利用も定着し、事務の合理化を積極的に推進し、住民サービスの向上に努めてきました。

しかし、現機種では容量的に限界がきており、新しい業務



婦人会員も熱心に傍聴

の開発、および、高度利用が困難になってきました。そこで、新機種の導入について検討をいたしました。

このたびは、このたびは日本電気（株）A.C.O.S.410モデル10型を導入することにより、かな文字打ち出しを漢字打ち出しへ、また、

入することにより、かな文字打ち出しを漢字打ち出しへ、また、パッチ処理から即時処理へと改良されるため、窓口オンライン化が可能となり、今後なお一層事務の合理化、住民へのサービスを図っていきます。

### 中央公民館建設について

中央公民館建設については、施設建設に向けて慎重に検討をし、本年4月当初、基本設計についてご了承をいただき現在実施設計中です。

麗峰富士を仰ぎ駿河湾に注ぐ富士川松並木の緑と周辺の眺望との調和を図りながら、音楽・演劇等の公演が可能な舞台、

ホール、および、図書室、多目的室、和室、会議室、団体活動室、ロビー、展示コーナーを主要施設とし、周辺に駐車場10台のスペースを確保すべく実施設計中です。

7月になって特別委員会においても協議を願い、昭和60年秋の完成を目指しています。

### 青少年対策について

顕在化する青少年の問題行動もやや鎮静化の傾向にあり、当町においても対前年比47%の減少率でありました。特に小・中学生の非行は、58年4月からは皆無の状況です。各機関、団体相互の連携、地域・家庭・学校並びに行政が一体となって、更に成果が継続されるよう努力していきたいと思

### 一般会計の補正内容

7月は、青少年の環境浄化をはかるべき「社会を明るくする運動」、および、「青少年非行防止強調月間」でもあります。この期間中は、啓発活動はも

- ◆ 総務費に六千六百三十四万円
- ◆ ビデオカメラ購入費
- ◆ 庁舎会議室増設工事
- ◆ システム開発費委託料
- ◆ 日本語住民マスター作成費委託料
- ◆ 基本ソフト使用料
- ◆ 電算室改造及び附帯設備工事
- ◆ 電算機一式購入費
- ◆ 衛生費に三百二十一万円
- ◆ 民生費に三十万円
- ◆ 不燃物収集業務処理委託料
- ◆ 桑木野外飲料水供給施設原材
- ◆ 農林水産業費に一千二十二万円
- ◆ 原方溜池関係堤体土質調査委託料
- ◆ 原方溜池関係修繕工事
- ◆ 中之郷用水補修工事
- ◆ 土木費に二千二百三十八万円
- ◆ 沢上二号線改良工事
- ◆ 沢上二号線改良工事に伴う土地購入費
- ◆ 町道中野線用地買収費
- ◆ 管内図工1画修正委託料
- ◆ 松野地区排水計画調査委託料
- ◆ 消防費に三十七万円
- ◆ 防災地図白図印刷代
- ◆ 教育費に六百六十一万円
- ◆ 青少年野外センターソリ遊び場建設事業負担金
- ◆ 地区公民館補修費補助金
- ◆ 松野地区考古資料印刷製本費
- ◆ 軽スポーツ広場整備材料費



助役就任のごあいさつ



大久保芳夫助役 66

このたび図らずも助役の重責を担うことになりました。収入役9年間の在職中は、公私とも大変お世話になりました。助役の職務は、町長の女房役である一方、庁内各課の事務を取りまとめ、行政の円滑な推進を図るのが主な仕事と考えています。

最近、広域行政の一環として病院、ごみ、し尿処理、消防など庵原三町共同で行う業務がふえてきました。また、町においても、本年より着手する中央公民館の建設や県道バイパス、中野住宅団地造成、農免農道整備

昭和18年4月役場勤務  
昭和18年3月興津准教員養成所卒  
昭和18年4月役場勤務  
昭和18年4月庶務・総務・消防・企画・総務課  
昭和17年10月長歴任  
昭和15年8月退職、収入役  
昭和15年8月収入役再任  
昭和15年6月収入役退職  
昭和15年7月助役

収入役就任のごあいさつ



望月六夫収入役 64

このたび6月25日の町議会定例会において、富士川町収入役に選任され、7月1日付を以って着任いたしました。

軒山くんが個人の部で優勝  
「交通安全子ども自転車大会」  
6月23日(土)由比小学校体育館で、交通安全協会蒲原地区支部主催の「昭和59年交通安全子ども自転車庵原郡大会」が行われました。

同大会は、交通事故防止のため、自転車の安全な乗り方教育を実施し、交通安全の知識を日常生活において習慣させていくことを目的として行われました。



軒山賢治くん (二小6年)



真剣にとりくむ選手

識を日常生活において習慣させていくことを目的として行われました。

一小・二小から出場した6チーム24人の選手は、学科・実技試験に真剣に取り組みましたが、緊張のあまりミスをおかす選手もいました。その結果、個人の部で最高得点をあげた軒山くんが優勝し、団体の部では、二小Cチームが優勝チームと同点でしたが、学科試験の点差で惜しくも二位となりました。また、健闘し少差で入賞をいっした一小チームには敢闘賞が贈られました。

個人部の  
優勝 軒山 賢治(二小・富士松野)  
五位 幸塚 直樹(二小・相生町)  
〃 押川 浩教(二小・富士松野)  
〃 土田圭二郎(二小・富士見町)  
団体の部  
二位 二小Cチーム

町の

本通四出身の田中さんが  
勲六等宝冠章を受章

春の生存者叙勲で、長年にわたる看護活動の功績により、勲六等宝冠章を受章された、本通四出身(神奈川県厚木市在住)の田中照子さん(65)が、6月16日、常葉雅文町長へ受章報告に訪れました。

田中さんは「町が生き生きと発展して行く姿を見て、大変たのしく、また力強く感じています。今後、郷土が益々発展しますよう、遠方からお祈りいたします」と話していました。

当日、田中さんから町社会福祉事業に寄付金が寄せられました。



町長に受章報告に訪れた田中さん

徳川家康の教えに「天下は鏡の如し一毫も曲がるときは、其の事規律に合わず」とあります。私は今まで長い銀行生活をおくってきた者で、行政のしくみや財政については、今回初めての経験でございます。従ってこれから先輩みなさまの教えを受けながら勉強と心得ておりますが、やはり何の仕事でも、その基本を忘れずに常に原点にたつての創意工夫、発想の転換は民間企業と同様、これから益々必要のことと思っております。

昭和22年3月県立富士中学校 校卒  
昭和23年4月(株)清水銀行入行  
昭和41年4月富士川・興津・岩淵・富士宮・富士・沼津支店長・地区母店長歴任

昭和58年7月清水総合リース(株)営業部長  
昭和59年6月清水銀行退職  
昭和7月収入役就任

6月のスピードの出しすぎ事故多発

交通事故

6月町内では、人身事故6件(8)、物損事故3件(3)合計9件(11)発生し、10人が1週間から2カ月の怪我をしました。(一)は昨年)発生した事故の原因は、スピードの出しすぎ、子ども飛び出し、信号無視、脇見運転などで、スピードの出しすぎが関係した事故運動が大切なことです。

健康家族24世帯を表彰  
国民健康保険で

町の国民健康保険(保険者・常葉雅文町長)では、2年間にわたり保険証を使用しなかった健康家族24世帯のみなさんを表彰し、7月中旬に記念品を贈ることになりました。

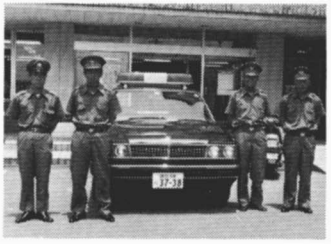
- ◇塚本 りく(相生町) ◇佐野恵太郎(相生町) ◇森 孝雄(相生町) ◇鈴木 義宣(上町) ◇望月 リン(旭町) ◇増田 房雄(旭町) ◇白鳥 要塚町) ◇佐藤 孝行(川坂) ◇若月 輝雄(新町) ◇宇佐美金作(四十九町) ◇野澤 信雄(宮町) ◇中川 泰男(小池) ◇原田 直美(大楽窪) ◇綿引政人(大楽窪) ◇若月 富男(東町二) ◇山下サチ子(東町一) ◇望月 龍夫(八幡町) ◇望月 勝(富士松野) ◇中村 矩次(旭町) ◇森中 茂樹(新町本町) ◇秋山加二郎(本通四) ◇井出秀雄(東町一) ◇村田 なか(東町二) ◇錦織 和(富士見町)

わだいの

消防団指令車が  
新車に

町消防団(久保田敏男団長・団員125人)の本部指令車が、7月4日からライトバン型の新車になりました。

今後、町内で発生する火災や水害防護活動などの際に、その役目を発揮していきます。

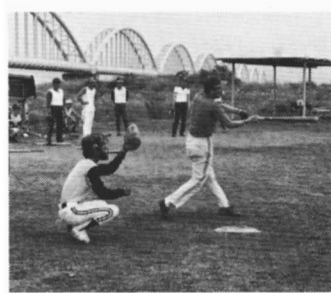


新指令車と本部員のみなさん

父親ソフトボール大会で  
宮町・富士松野チーム優勝

第一・二小学校区の35歳以上のお父さんたちによる「第7回父親ソフトボール大会」が、6月17日河川敷スポーツ広場で行われ、両学区からそれぞれ出場した7チームが、一日中熱戦をくりひろげました。

その結果、一小区で宮町チームが、また、二小区で富士松野チームが優勝し、8月26日富士川緑地公園(蒲原町)で行われる予定の郡大会への出場権を獲得しました。



がんばれお父さん

# 最近の剪断歪の減少傾向は 東海地震の安全期か!

## 富士川断層連日監視システム 富士川町観測点—3年間の成果

東大地震研  
恒石 幸正

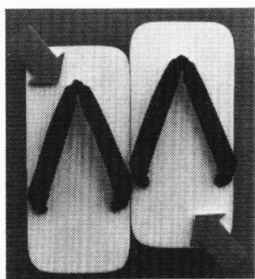


図-1 地震下駄

どんな大地震が発生しても、直前に地震予知が成功したならば、災害は最少限にいくとめることができるというわれています。

当町の役場他3カ所で、地震予知のため3年間にわたり、富士川断層の動きを光波測量によって測り続けている東大地震研究所の恒石幸正先生の観測結果を、みなさんに紹介いたします。

### はじめに

富士川町に観測をお願いするようになってから、早くも三年が過ぎ、四年目にはいつています。この観測は、東海地震のためのもので、過去に世界のどこでも実施されたことのない新しい方式ですので、はたしてうまくはたらいてくれるものかどうか、初めのうちは心配でした。ところが、一年二年たつうちにその有効性が明らかとなり、今では富士宮と富士にも同方式の観測施設が作られ、「富士川断層連日監視システム」として完成しています。

### 東海地震の起こり方

東海地震がどのようにして発生すると考えられているかについて、詳しいことはこれまでの広報に書いてきましたので、ここでは簡単な復習にとどめます(既報のコピーは役場環境衛生課にあります)。

地震は地下の断層がずれ動くときに発生します。図1の「地震下駄」によって説明しましょう。一足のゲタをそろえておいて、矢印の方向に力を加えてみると、ゲタは写真のようにずれ合います。左右のゲタの合せ目が自然の断層に相当すると

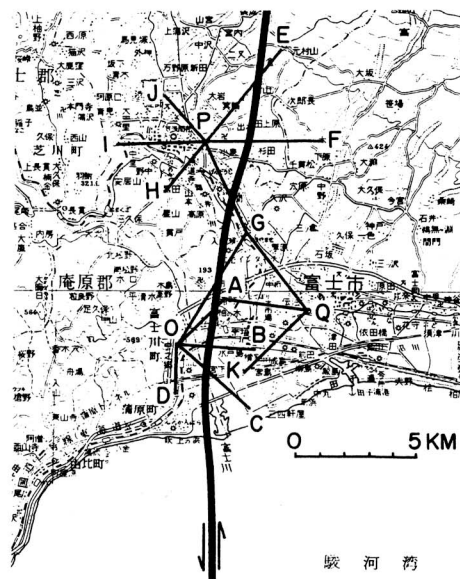


図2 光波測量の測線配置

考えて下さい。ゲタがずれるということは、断層の両側の地塊が変位することであり、これが断層運動なのです。この際に、地面は振動することになり、地震が発生します。

矢印によって示される力の方向と断層の方向とが斜交していること、また力の方向を変える(たとえば、右上と左下を押すように)ずれ方が逆転することを理解して下さい。これで、剪断破壊(せんだんはかい)という断層の力学の基本が分ったことになりました。

### 富士川断層の監視

富士川断層は、いざ動くとなると図1のゲタのように右足が

前へ出るような(富士市側が北へ進むような)動きをするはず。過去一万年にわたって富士川断層はそのような変位をしてきたことが地質学的に確かめられているのです。最新の調査では、一万年間に三〇〇mずれています。

次に、左右のゲタの上に行くつか点を打ってみましょう。同じゲタの上の点同士の間隔は、たとえゲタがずれたとしても変化しません。ところが、左右別々のゲタの上の点同士の間隔はゲタを動かすと変化します。さらに、その変化の仕方は点と点を

結んだ線の方向によって異なり、方向によって伸びたり縮んだりします。ですから、この原理を利用して、自然の地面でも断層をはさんでいろいろの方向の測線を設け、その距離の変化を観測していれば、断層の動きをとらえることができることとなります。

### 観測の結果はどうか

「富士川断層連日監視システム」では、距離を計る物差しとしてレーザーを用いた光波測距儀を使っています。この器械を使えば、数kmの距離を1mmの精度で計ることが出来ます。図2に示してある14測線の距離が毎

毎日の観測結果は一ヶ月毎に平均値の形にまとめます。図3はその変化を表した図です。図2の測線図と対応させて眺めてください。北東方向のOG測線は伸びの傾向にあります。いっぽう南東方向のOC測線は縮みです。断層を横断していない、OD測線は変化していません。これらの事が三年の観測で見えてきました。量としては10mm程度のわずかな変化ですが、地殻変動をとらえたものと考えられます。

もっと詳しい検討を加えてみましょう。図3の各グラフには一年周期のうねりがみえています。多分これは真の地殻変動ではないので適当な方法で取り除くことにします。図4の中段の「短縮量」のグラフが出来あがります。OC測線が最も大きく縮んでいます。

計算によって、最も縮む方向を求めたものが、図4の下端の「主歪」の図です。長い棒が最もよく縮んだ方向とその量を表

しています。3ヶ月毎に示してありますが、一貫して北西—南東方向に縮み、その量も次第に増加しています。この傾向は当初の予想通りで、富士川町が伊豆半島の方角から押されていると解釈できます。ゆっくりとした地殻変動がわずか三年の観測でとらえられたということは、観測精度の高さを物語っています。

図4の上段のグラフは「剪断歪」の変化です。剪断歪とは、平たく言えば、断層をずり動かそうとする力です。ですから、剪断歪がどんどん増加していけば東海地震の発生につながるということになります。剪断歪は一九八一年の四月から一九八二年の二月までは増加していましたが、

その後、一九八三年二月までは減少に転じています。同年二月から十二月までは、再び増加していますが、一九八四年の一月以降、現在まで減少にむかっています。増加・減少の区間ごと、この関係がもつとはつきり見えてきます。ぜひ試みてみてください。

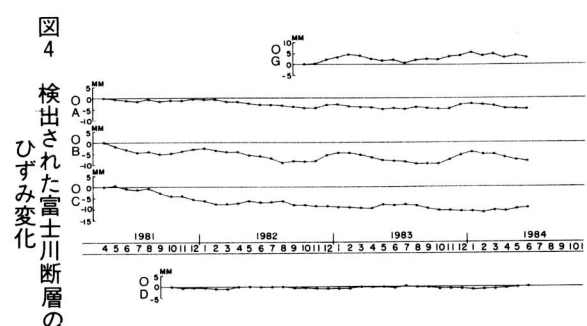
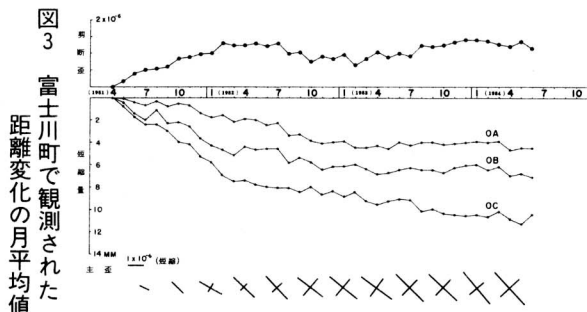
剪断歪の増加・減少は、周辺地域の地震活動と関係がありそうです。よそで地震が起こっている期間には富士川断層の剪断歪が減少する様です。剪断歪がどんどん増加すると東海地震になるとしますと、最近の減少傾向は東海地震の「安全期」を示しているともみてよいのではないのでしょうか。

### 地震ひとロケモ 地震後の保健衛生

地震のあとは、衛生状態がきわめて悪くなると思われま。たとえば、ごみが腐り、し尿が十分始末されない、水も十分に使えないなど、環境面が悪い状態となります。

また、変則的な生活や精神的な緊張から、体の調子がおかしくなり病気になるったり、ちょっとした傷が化膿したり、

持病が再発したりします。地震後の保健衛生で気をつけることは①生もの、生水は絶体に口にしない②手のよごれに注意する③少しでも多く眠り、疲れを残さない④食中毒や伝染病をまん延させないように体に異状の出た人について早目に手当てをし、消毒をする。







お母さんも

宿題を

幸町 榎原佳世子さん(2)

待望の夏休みを前に、子どもたちの過し方について考えてみるのはいかがでしょうか？ 子どもにも何を連想するか聞けば、きまって外へ出ることばかりです。しかし、紙一枚隔てた反対側には、勉強、宿題という問題が、彼らの頭の中にひろがっています。それを無理に押し除けて、後でやればいいやと悪魔の声がかれらを誘惑すると、きちんとできる子どもはほとんどなく、ごまかしたり粗雑ということになりがちです。これを小学生の間に直さなければ、大変な

ことになるのは目に見えています。そこで今年は、お母さんにもぜひ宿題をやってもらいたいと思います。「子どもは親の鏡」といいますが、「お母さんも勉強するから一緒にやろう」というお手本が必要です。本を読んでい

るだけでもかまいません。親の真剣な表情が、子どもの「やる気」のカンフル注射になります。辞書や百科辞典を遊びながら調べるところをつけて、外へ出かけなくても子どもらの興味を十分満たすことができるのではないのでしょうか。そして、いろいろやって、その子に効果のあるのも選ぶことも大切なことです。

小学校生活最後の

夏休みを有意義に

一小六年(四十九町)田中豪彦くん  
ぼくの夏休みは、陸上練習にはげむことです。去年は自由参加から一生けんめいがんばって高跳びの正選手になりました。自分ではあまりよくない記録でしたので、今年こそは一日も休まず練習し、がんばっていきたいです。それともう一つの楽しみはつりです。ぼくはつりが大好きです。お父さんと河口湖や興津川へ、ブラックバスやアユ



などをつりに行きました。今年も行ける日があるといいなあと思っています。相模湖にもブラックバスがたくさんいると聞きましたので、ぜひ行ってみたいですね。ブラックバスは晴天の日ばかりつれなくて、くもっている日の方がよくつれます。ぼくがブラックバスを初めて見たのは、河口湖へ行つた時です。河口湖の水かさ二、三m

も増え、流木の間をポイントにしてつっていました。アユは面白いようにつれますが、ブラックバスは思うようにつれませんが、それだけにまたつれた時のうれしさもかくべつです。今年小学校生活最後の夏休みになります。ぜひ有意義な夏休みにしたいです。

今年こそあこがれの

富士登山をしたい

二小六年(南町二)川崎陽之助くん  
ぼくは、夏休みに入ったら、まず富士登山をしたいと思えます。なぜなら、ぼくが3年生の時からのあこがれであり、希望でもあったからです。父と一緒に今年こそ、今年こそと思いが、とうとう6年生になってしまったのです。ぼくはいろいろ経験してみたいですが、今一番経験してみたい富士登山も今年いけなければ、もう父と一緒に登る機会が少なくなってしまうと思います。なぜなら来年は中学生で部活があるからです。今年こそ必ず富士山に登りたいと思います。

それと二番目にキャンプです。いつも忙しそうにしている母を疲れさせないために料理もつく

一生けんめいがんばって

楽しい夏休みをしたい

一小五年(木島尾根 薫さん  
私の夏休みの計画は、まず水泳記録会の練習と郡陸の記録会です。そして、子ども会の朝のラジオ体操です。私は夏休みを楽しくすごしたいけど、自分で決めたことだからがんばろうと思います。毎年、お母さんの実家の伊豆に行くけど、今年はまだいけな

いかもしれないですね。行ったらおばあちゃんや庭でバーベキューをしてくれるそうです。近くに川があるので魚つりもしたいです。そして、友だちとも夏休みになったらいっぱい遊びたいし、木島のプールにも入りたいです。もう一つ宿題の計画は、早くやってしまおうことです。毎年思うっているのですができないので、今年はず守ろうと思います。記録会の練習があり、つかれるから計画どうりできないかもしれないですね。それから海にも行きたいです。

記録会の練習も勉強も一生けんめいがんばって楽しい夏休み

にしたいと思っています。



西大路隆和さん (相生町)

昭和57年1月13日皇居歌会始めの儀に天皇陛下のお歌にふじのみね雲間に見えて富士川の橋わたる今のま惜しもこれは前年秋びわこ国体に

ご出席される途中、新幹線で鉄橋を渡られた時のご印象をお詠みになったものです。

8月のテーマ 思い出の人・土地...

今から20数年前の話になりますが、高松宮殿下が一里塚にお見えになったのです。当時伯母にあたります竹屋が私の家に居りました。60数年間御所にお勤めして退官する迄典待(女官長)をしておりまして、一度尋ねてやろうと思召して、清水の進水式のお帰りに急にお越し載ったのです。その時、庭先からご覧になった富士がとても美しく、「こんな

に綺麗な景色の良い所で君が竹屋の面倒を見てくれる様子を見て私はすっかり安心して明日、東京へ帰ったら早速お上にご報告しよう」とおっしゃいました。

富士川町から見た富士山のお話

投稿者へ

- ◎8月のテーマ 思い出の人・土地……
- ◎字数 400字づめ原稿用紙一枚以内
- ◎締切り日 8月7日(火)まで
- ◎投稿先・問合せ先 富士川町役場総務課 岩淵以番地
- ◎注意事項 匿名者の原稿は掲載しませんから、必ず住所・氏名・年齢を記して、締切り日までに投稿してください。

りたい。自分でやれることは自分でやり、おとっているところがあつたら父に相談し、今年のキャンプは母を疲れさせないよう

夏休みの

二小六年(大北町)杉山武也くん

今年の夏休みは小学校最後の夏休みです。一カ月以上長い間休むので毎年計画を立てますが、暑いと家の中でテレビやマンガ、本などを見て過ごしてしまい、休みの終りは勉強がたまって苦労したことが思い出されます。

今年、こんなことのないようにしっかりと計画を立ててがんばりたいと思っています。それから、水泳は特別きらいではないけれど、6年生としてはちょっとはずかしい級なので、一級でも二級でも上になるようにがんばる予定です。

海、山、夏祭りなど楽しみな

ことがいろいろあるけれど、ぼくの家には寝たきりのおばあさんがいるので、家中で泊りでは行けません。お父さんの仕事もいそがしくてあまり休みがないので、計画が立てられません。近くの海や川に泳ぎやつりに行きます。

最後にどうしてもやりたいことがあります。それは、日本一高い富士山に登ることです。頂上まで登れるかどうかかわかりませんが、挑戦してみたいと思います。

すきなことを

思いつき

一小五年(上町)蒔田 大くん  
今年の夏休みは、ぼくの大すきなサッカーを思いっきりがんばりたいと思っています。

夏休みになっても休まず練習して、いろいろなわざをしっかりと

りおぼえたい選手になりたいと思います。夏はあつくて休む人もふえるけど、しあいの時じゅうぶんに



とは、庭にテントを張って友だちとやるキャンプです。食料とかいろいろかってきておいて泊ぐらいでやります。ごはんのしたくなど、何もかも全部自分たちでやります。

旅行も楽しみだけど、やつぱりぼくにとって一番はサッカーです。



